大口町

「こども消防水道広場」に参加しました

令和８年１１月７日（土）、丹羽広域事務組合消防本部 丹羽消防署にて開催された「こども消防水道広場」に参加しました。親子での来場が多く、開始前から入場待ちの行列ができていました。

当協会は、ＶＲによる浸水疑似体験や避難行動が学べる水防災ＡＩカードクイズ、竜巻や雲をつくるペットボトル実験を行いました。

親御さんからは、ＶＲ体験を通して「リアルで臨場感があった」「準備をして早く避難しないといけないと思った」などの感想があり、水害の恐ろしさや早期避難の重要性を再認識していただきました。

子どもたちには実験が大人気で、「なんで雲ができるのだろう」「不思議だ」と仕組みを考えたり、「ずっとやっていられる」「楽しい」と繰り返し行う様子が見られました。

今後も地域防災力向上のため、地域と連携した取組を進めてまいります。







